

臨床人間学専攻

授業科目	単位数			備考
	講義	演習	実習	
専攻必修科目				
臨床人間学総合演習 A		2		
臨床人間学総合演習 B		2		
臨床人間学総合演習 C		2		
臨床人間学総合演習 D		2		
臨床心理学専修科目				
(専修必修科目)				
臨床心理学特論 A	2			
臨床心理学特論 B	2			
臨床心理面接特論 I (心理支援に関する理論と実践)	2			
臨床心理面接特論 II	2			
臨床心理基礎実習 A			2	
臨床心理基礎実習 B			2	
臨床心理実習 I (心理実践実習 I)			2	
臨床心理実習 II			2	
臨床心理査定演習 I (心理的アセスメントに関する理論と実践 I)		2		
臨床心理査定演習 II		2		
(選択必修科目)				
A群				
心理学研究法特論 (心理的アセスメントに関する理論と実践Ⅳ)	2			} 2単位以上選択必修
心理統計法特論 (心理的アセスメントに関する理論と実践Ⅲ)	2			
B群				
発達心理学特論 (福祉分野に関する理論と支援の展開Ⅱ)	2			} 2単位以上選択必修
人格心理学特論 (心理的アセスメントに関する理論と実践Ⅱ)	2			
C群				
社会心理学特論 (産業・労働分野に関する理論と支援の展開)	2			} 2単位以上選択必修
犯罪心理学特論 (司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開)	2			
D群				
精神医学特論 I (保健医療分野に関する理論と支援の展開 I)	2			} 2単位以上選択必修
心身医学特論 (保健医療分野に関する理論と支援の展開Ⅱ)	2			
障害者 (児) 心理学特論 (福祉分野に関する理論と支援の展開 I)	2			
健康心理学特論 (心の健康教育に関する理論と実践)	2			
E群				
心理療法特論	2			} 2単位以上選択必修
グループアプローチ特論 (家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践Ⅰ)	2			
コミュニティアプローチ特論 (家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践Ⅱ)	2			
学校臨床心理学特論 (教育分野に関する理論と支援の展開)	2			
投映法特論 A	2			

投映法特論 B	2			心理実践実習Ⅱ
臨床心理特別実習Ⅰ A (心理実践実習Ⅱ A)			2	
臨床心理特別実習Ⅰ B (心理実践実習Ⅱ B)			2	
臨床心理特別実習Ⅱ A (心理実践実習Ⅲ A)			2	
臨床心理特別実習Ⅱ B (心理実践実習Ⅲ B)			2	
現代社会学専修科目				
(専修必修科目)				
現代社会学総合演習 A		2		
現代社会学総合演習 B		2		
(選択必修科目)				
現代社会学演習Ⅰ A		2		
現代社会学演習Ⅰ B		2		
現代社会学演習Ⅰ C		2		
現代社会学演習Ⅰ D		2		
現代社会学演習Ⅱ A		2		
現代社会学演習Ⅱ B		2		
現代社会学演習Ⅱ C		2		
現代社会学演習Ⅱ D		2		
現代社会学演習Ⅲ A		2		
現代社会学演習Ⅲ B		2		
現代社会学演習Ⅲ C		2		
現代社会学演習Ⅲ D		2		
現代社会学演習Ⅳ A		2		
現代社会学演習Ⅳ B		2		
現代社会学演習Ⅳ C		2		
現代社会学演習Ⅳ D		2		
現代社会学演習Ⅴ A		2		
現代社会学演習Ⅴ B		2		
現代社会学演習Ⅴ C		2		
現代社会学演習Ⅴ D		2		
(選択科目)				
共生ネットワーク論	2			
バイオポリティクス論	2			
社会福祉論	2			
NPO市民活動論	2			
コミュニティビジネス論	2			
コミュニティ人間関係論	2			
コミュニティ・デザイン論	2			
地域開発論	2			
地方自治論	2			
教育学専修科目				

(専修必修科目)				
教育学総合演習 A		2		
教育学総合演習 B		2		
(選択必修科目)				
A群 (教育学領域)				
教育学演習 I A		2		
教育学演習 I B		2		
教育学演習 I C		2		
教育学演習 I D		2		
教育学演習 II A		2		
教育学演習 II B		2		
教育学演習 II C		2		
教育学演習 II D		2		
教育学演習 III A		2		
教育学演習 III B		2		
教育学演習 III C		2		
教育学演習 III D		2		
教育学演習 IV A		2		
教育学演習 IV B		2		
教育学演習 IV C		2		
教育学演習 IV D		2		
B群 (社会教育学領域)				
社会教育学演習 I A		2		
社会教育学演習 I B		2		
社会教育学演習 I C		2		
社会教育学演習 I D		2		
社会教育学演習 II A		2		
社会教育学演習 II B		2		
社会教育学演習 II C		2		
社会教育学演習 II D		2		
C群 (博物館学領域)				
博物館学演習 I A		2		
博物館学演習 I B		2		
博物館学演習 I C		2		
博物館学演習 I D		2		
博物館学演習 II A		2		
博物館学演習 II B		2		
博物館学演習 II C		2		
博物館学演習 II D		2		
D群 (図書館情報学領域)				
図書館情報学演習 I A		2		

図書館情報学演習ⅠB		2		
図書館情報学演習ⅠC		2		
図書館情報学演習ⅠD		2		
図書館情報学演習ⅡA		2		
図書館情報学演習ⅡB		2		
図書館情報学演習ⅡC		2		
図書館情報学演習ⅡD		2		
図書館情報学演習ⅢA		2		
図書館情報学演習ⅢB		2		
図書館情報学演習ⅢC		2		
図書館情報学演習ⅢD		2		
(選択科目)				
A群 (教育学領域)				
教育システム論		2		
思春期・青年期論		2		
教師教育論		2		
教育人間学		2		
教育社会史特論		2		
教授学習心理学特論		2		
B群 (社会教育学領域)				
社会教育実践論		2		
生涯学習特論		2		
C群 (博物館学領域)				
博物館学特論		2		
博物館マネジメント特論		2		
博物館教育論特論		2		
博物館メディア論特論		2		
地域博物館論特論		2		
D群 (図書館情報学領域)				
図書館情報学特論		2		
専門図書館特論		2		
情報サービス特論		2		
図書館経営特論		2		
図書館文化特論		2		
図書館情報メディア特論		2		
E群 (社会学領域：現代社会学専修設置選択科目)				
共生ネットワーク論		2		
バイオポリティクス論		2		
社会福祉論		2		
NPO市民活動論		2		
コミュニティビジネス論		2		

コミュニティ人間関係論	2			
コミュニティ・デザイン論	2			
地域開発論	2			
地方自治論	2			
特定科目				
臨床人間学特別指定講義Ⅰ	2			
臨床人間学特別指定講義Ⅱ	2			

共通特修科目

授業科目	単位数			備考
	講義	演習	実習	
総合文学研究ⅠA	2			
総合文学研究ⅠB	2			
総合文学研究ⅡA	2			
総合文学研究ⅡB	2			
総合文学研究ⅢA	2			
総合文学研究ⅢB	2			
総合文学研究ⅣA	2			
総合文学研究ⅣB	2			
総合文学研究ⅤA	2			
総合文学研究ⅤB	2			
総合史学研究ⅠA	2			
総合史学研究ⅠB	2			
総合史学研究ⅡA	2			
総合史学研究ⅡB	2			
総合史学研究ⅢA	2			
総合史学研究ⅢB	2			
総合史学研究ⅣA	2			
総合史学研究ⅣB	2			
総合史学研究ⅤA	2			
総合史学研究ⅤB	2			
総合史学研究ⅥA	2			
総合史学研究ⅥB	2			
総合地域研究ⅠA	2			
総合地域研究ⅠB	2			
総合地域研究ⅡA	2			
総合地域研究ⅡB	2			
総合地域研究ⅡC	2			

修了要件 博士前期課程・修士課程

- 1 本研究科の日本文学・英文学・仏文学・独文学・演劇学・文芸メディア・史学・地理学専攻においては、32単位以上を、臨床人間学専攻臨床心理学専修においては、38

単位以上を、臨床社会学専修においては、36単位以上を修得しなければならない。

- 2 日本文学・英文学・仏文学・独文学・演劇学・文芸メディア・史学・地理学専攻においては、所属専攻の主要科目及び特修科目並びに共通特修科目の中から、24単位以上を修得しなければならない。
- 3 所属専攻の特定科目においては、4単位を上限に修得することができる。
- 4 共通特修科目のうち総合地域研究については、8単位を上限に修得することができる。
- 5 所属専攻の授業科目のほか、他の専攻若しくは他の研究科（専門職学位課程を含む。）又は単位互換協定による他の大学院の授業科目の修得をもって、修了に必要な単位の一部に加えることができる。
- 6 所属専攻の特定科目及び他の大学院の履修により修得できる単位は、合わせて15単位を限度とする。
- 7 本研究科に入学する前に、本大学院又は他の大学院において修得した単位（科目等履修生として修得した単位を含む。）は、15単位を限度として本研究科における授業科目の履修により修得したものとみなすことができる。
- 8 6及び7により認定した単位は、合わせて20単位を限度として、本研究科の修了に必要な単位数に算入することができる。
- 9 別表1の2に規定する研究科間共通科目については、4単位を限度として、修了に必要な単位数に含めることができる。
- 10 指導教員が必要と認めた場合には、博士後期課程共通選択科目（文化継承学・日本古代学）を履修することができる。
- 11 各専攻における修得すべき単位は、次のとおりとする。

(1) 日本文学・仏文学・独文学・演劇学・文芸メディア専攻

所属専攻の主要科目の中から専修科目を選定し、その演習A～D各2単位（計8単位）を修得すること。ただし、文学研究科委員会の承認を得た場合には、専修科目のうち、4単位は、指導教員の指示により他の授業科目の修得をもって代えることができる。

(2) 英文学専攻

[英文学・米文学・英語学専修]

所属専攻の主要科目の中から専修科目を選定し、その演習A～D各2単位（計8単位）を修得すること。ただし、文学研究科委員会の承認を得た場合には、専修科目のうち、4単位は、指導教員の指示により他の授業科目の修得をもって代えることができる。

[英語教職専修]

ア 所属専攻の主要科目の中から専修科目を選定し、その演習A～D各2単位（計8単位）を修得すること。ただし、文学研究科委員会の承認を得た場合には、専修科目のうち、4単位は、指導教員の指示により他の授業科目の修得をもって代えることができる。

イ 臨床人間学専攻臨床社会学専修科目の選択科目のうち、次の科目の中から4単位以上を修得すること。

教育システム論、思春期・青年期論、教師教育論、教育人間学、教育社会史特論、社会教育実践論、生涯学習特論、博物館学特論、博物館史特論、博物館経営論特論、

専門図書館特論、博物館教育論特論、博物館資料論特論、博物館展示論特論、図書館情報学特論、情報サービス特論、図書館経営特論

(3) 史学専攻

所属専攻の主要科目の中から専修科目を選定し、その講義A～D各2単位・演習A～D各2単位（計16単位）を修得すること。ただし、文学研究科委員会の承認を得た場合には、専修科目のうち、8単位は、指導教員の指示により他の授業科目の修得をもって代えることができる。

(4) 地理学専攻

所属専攻の主要科目の中から専修科目を選定し、その演習A～D各2単位及び地理学合同演習A～D各2単位（計16単位）を修得すること。ただし、文学研究科委員会の承認を得た場合には、専修科目のうち4単位は、指導教員の指示により他の授業科目の修得をもって代えることができる。

(5) 臨床人間学専攻

[臨床心理学専修]

所属専攻の指導教員が担当する専攻必修科目（臨床人間学総合演習）を専修科目とし、その演習A～D各2単位（計8単位）、専修必修科目20単位及び選択必修科目10単位以上（A群からE群までそれぞれ2単位以上）を修得すること。

[臨床社会学専修]

所属専攻の指導教員が担当する専攻必修科目（臨床人間学総合演習）を専修科目とし、その演習A～D各2単位（計8単位）、専修必修科目2単位及び選択必修科目16単位（各年次8単位ずつ）を修得すること。

1.2 学位論文作成のため、指導教員による必要な研究指導を受けなければならない。